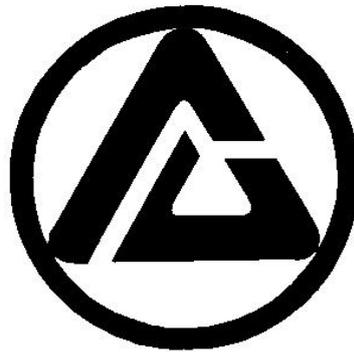


平成29年(1月~12月)

火災・救急・救助統計



奥能登広域圏事務組合消防本部

目 次

火 災 統 計 編

1 火 災 概 要	1
2 前年との火災比較	2
3 所属別火災状況	3
4 月別火災状況	4
5 所属別出火原因状況	5

救 急 統 計 編

1 救 急 概 要	6
2 前年との救急出場件数等比較	7
3 所属救急隊別・事故種別出場件数状況	8
4 月別・事故種別出場件数状況	8
5 所属救急隊別・事故種別搬送人員状況	9
6 所属救急隊別・傷病程度別・男女別搬送人員状況	9
7 年齢区分別搬送人員状況及びグラフ	10

救 助 統 計 編

1 救 助 概 要	11
2 前年との救助出場件数等比較	12
3 救助出場状況	13
4 月別・事故種別出場件数状況	13



火災統計編

1 平成29年（1月～12月）の火災概要

平成29年における火災件数は33件で、前年に比べ1件増加しています。

火災種別でみると、建物火災が11件で前年に比べ2件減少、その他火災が19件で5件増加、車両火災が3件で同数、林野火災がなしで2件減少しています。

焼損棟数

焼損棟数は16棟で、前年に比べ7棟減少しています。

焼損程度別でみると、全焼が8棟、部分焼が2棟、ぼやが6棟となっています。

損害額

損害額は建物火災が58,257千円で前年に比べ17,448千円増加しています。

林野火災の損害額はなしで前年に比べ743千円減少、車両火災の損害額は728千円で前年に比べ411千円増加、その他火災の損害額は132千円で前年に比べ264千円減少しています。

焼損面積

焼損面積をみると、建物床面積は1,339㎡で前年に比べ128㎡の減少、林野火災焼損面積はなしで前年に比べ13a減少しています。

り災世帯数及びり災人員

り災世帯及びり災人員については、り災世帯が7世帯で前年に比べ4世帯減少しています。

り災人員は、19人で前年に比べ15人減少しています。

火災による死傷者

火災による死者は1人で前年に比べ1人減少、負傷者は3人で昨年と同数となっています。

出火原因

出火原因別にみると、「たき火」が11件、「煙突・煙道」、「排気管」がそれぞれ2件、「たばこ」「内燃機関」「火遊び」「放火・放火疑い」がそれぞれ1件、「その他」が3件、「不明」が9件となっています。

2 前年との火災比較

区 分		年 別	平 成 2 9 年	平 成 2 8 年	比 較 △減
火 災 件 数	建 物		11 件	13 件	△ 2 件
	林 野		件	2 件	△ 2 件
	車 両		3 件	3 件	0 件
	船 舶		件	件	0 件
	そ の 他		19 件	14 件	5 件
	計		33 件	32 件	1 件
焼 損 棟 数	全 焼		8 棟	8 棟	0 棟
	半 焼		棟	1 棟	△ 1 棟
	部 分 焼		2 棟	7 棟	△ 5 棟
	ぼ や		6 棟	7 棟	△ 1 棟
	計		16 棟	23 棟	△ 7 棟
損 害 額	建 物		58,257 千円	40,809 千円	17,448 千円
	林 野		千円	743 千円	△ 743 千円
	車 両		728 千円	317 千円	411 千円
	船 舶		千円	千円	0 千円
	そ の 他		132 千円	396 千円	△ 264 千円
	計		59,117 千円	42,265 千円	16,852 千円
焼 損 面 積	建物床面積		1,339 m ²	1,467 m ²	△ 128 m ²
	建物表面積		18 m ²	39 m ²	△ 21 m ²
	林 野		a	13 a	△ 13 a
り 災 世 帯 数	全 損		5 世帯	5 世帯	0 世帯
	半 損		世帯	世帯	0 世帯
	小 損		2 世帯	6 世帯	△ 4 世帯
	計		7 世帯	11 世帯	△ 4 世帯
り 災 人 員			19 人	34 人	△ 15 人
死 者			1 人	2 人	△ 1 人
負 傷 者			3 人	3 人	0 人

3 所属別火災状況

区 分		所属別				
		総 数	輪 島 消 防 署	珠 洲 消 防 署	能 登 消 防 署	穴 水 消 防 署
火 災 件 数 (件)	総 数	33	8	12	9	4
	建 物	11	3	2	3	3
	林 野					
	車 両	3		1	1	1
	船 舶					
	そ の 他	19	5	9	5	
焼 損 棟 数 (棟)	総 数	16	3	6	3	4
	全 焼	8		4	3	1
	半 焼					
	部 分 焼	2		1		1
	ぼ や	6	3	1		2
損 害 額 (千 円)	総 数	59,117	36	42,384	5,334	11,363
	建 物	58,257	30	42,313	5,299	10,615
	林 野					
	車 両	728		46	15	667
	船 舶					
	そ の 他	132	6	25	20	81
焼 損 面 積	建 物 床 面 積 (㎡)	1,339		663	103	573
	建 物 表 面 積 (㎡)	18	2	10		6
	林 野 (a)					
り 災 世 帯 数	総 数	7	1	3	1	2
	全 損	5		3	1	1
	半 損					
	小 損	2	1			1
り 災 人 員 (人)		19	1	10	3	5
死 者 (人)		1		1		
負 傷 者 (人)		3	2		1	

4 月別火災状況

区 分		月 別												
		総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
火 災 件 数 (件)	総 数	33		1	5	6	6	5	2	2	2	1		3
	建 物	11			1	2	2	1	1	1	1			2
	林 野													
	車 両	3		1				1						1
	船 舶													
	そ の 他	19			4	4	4	3	1	1	1	1		
焼 損 棟 数 (棟)	総 数	16			1	3	3	2	1	1	1			4
	全 焼	8				2	1				1			4
	半 焼													
	部 分 焼	2				1	1							
	ぼ や	6			1		1	2	1	1				
損 害 額 (千 円)	総 数	59,117		15	50	11,240	75	51	8	19	61			47,598
	建 物	58,257			50	10,689	50	11	2	19	61			47,375
	林 野													
	車 両	728		15		450		40						223
	船 舶													
	そ の 他	132				101	25		6					
焼 損 面 積	建 物 床 面 積 (m ²)	1,339				603	6				11			719
	建 物 表 面 積 (m ²)	18				6	10	1		1				
	林 野 (a)													
り 災 世 帯 数	総 数	7			1	1				1				4
	全 損	5				1								4
	半 損													
	小 損	2			1					1				
り災人員(人)	19			3	2					1			13	
死 者(人)	1							1						
負 傷 者(人)	3									2			1	

5 所属別出火原因状況

区分 所属別	火災原因																									
	総 数	た ば こ ろ	こ ん ど	風 呂 ・ か ま ど	焼 却 炉 ・ 炉	ス ト ー ブ	こ た つ	ポ イ ラ ー	煙 突 ・ 煙 道	排 気 管	電 気 機 器	電 気 装 置	電 灯 等 の 配 線	内 燃 機 関	配 線 器 具	火 遊 び	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	た き 火	溶 接 機 ・ 切 断 機	灯 火	取 灰	火 入 れ	放 火 ・ 放 火 疑	そ の 他	不 明	調 査 中
輪島消防署	8	1						1	1								3								2	
珠洲消防署	12								1								5						1	2	3	
能登消防署	9												1		1		3								3	1
穴水消防署	4							1																1	1	1
総 数	33	1						2	2				1		1		11						1	3	9	2
前 年 中	32	1	1		1		1	1	1		1				1		12							6	5	2
比較(△減)	1		△1		△1		△1	2	1		△1		1				△1						1	△3	4	





救急統計編

1 平成29年（1月～12月）の救急概要

平成29年における救急出場件数は2,906件で、前年の2,866件に比べて40件増加し、1日平均で約8件救急出場したことになります。

事故種別出場件数

事故種別では、急病が1,982件で全体の68.2%を占め、前年の1,961件に比べ21件増加しています。

以下、一般負傷486件、交通事故193件、転院搬送155件、労働災害28件、自損行為22件、運動競技19件、火災5件、水難5件、加害3件、その他8件となっています。

搬送人員

搬送人員については、2,752人で前年の2,718人に比べ34人の増加となっています。

年齢区分では、65歳以上の高齢者が2,106人(76.5%)で全体の7割以上を占め、以下、成人541人(19.7%)、少年55人、乳幼児50人、新生児なしとなっています。



2 前年との救急出場件数等比較

種別	年別	平成29年	平成28年	比較	平成29年	平成28年	比較
		出場件数	出場件数	△……減	搬送人員	搬送人員	△……減
総数		2,906	2,866	40	2,752	2,718	34
火災		5	3	2	3	2	1
自然災害			1	△ 1			
水難		5	13	△ 8	1	7	△ 6
交通		193	193		191	199	△ 8
労働災害		28	28		26	28	△ 2
運動競技		19	17	2	20	17	3
一般負傷		486	476	10	468	454	14
加害		3	5	△ 2	3	6	△ 3
自損行為		22	27	△ 5	16	17	△ 1
急病		1,982	1,961	21	1,866	1,855	11
その他の	転院搬送	155	129	26	154	126	28
	医師搬送						
	資材搬送						
	その他	8	13	△ 5	4	7	△ 3

3 所属救急隊別・事故種別出場件数状況

種別 所属名	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送	その 他
総 数	2,906	5		5	193	28	19	486	3	22	1,982	155			8
輪島消防署	622	1			44	7	3	105		1	445	16			
珠洲消防署	541	1		1	31	3	7	90		4	376	25			3
能登消防署	168				15	1	1	29		1	115	5			1
穴水消防署	409			2	49	6	3	41	1	7	274	26			
門前分署	307	1		1	22	4	3	62			199	14			1
宇出津分署	428	1		1	17	3	1	70	1	6	270	55			3
内浦分署	229	1			9	1	1	55	1		149	12			
町野分署	161				3	1		30		3	122	2			
大谷分署	41				3	2		4			32				

4 月別・事故種別出場件数状況

種別 月別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送	その 他
総 数	2,906	5		5	193	28	19	486	3	22	1,982	155			8
1 月	280			1	15		2	39		1	213	9			
2 月	247				18	3		37		1	178	10			
3 月	250				15	2	1	41	1	2	170	17			1
4 月	225			1	8	4	1	35		3	153	19			1
5 月	236				11		1	40		4	164	14			2
6 月	206	1		1	13	1	2	37		2	138	11			
7 月	252				21	2	1	50		1	163	13			1
8 月	288	2			29	4	4	54		2	185	7			1
9 月	207				8	4	1	40	1	1	138	14			
10 月	249				14	2	3	50		1	164	15			
11 月	229			2	15	2	3	38	1	2	151	14			1
12 月	237	2			26	4		25		2	165	12			1

5 所属救急隊別・事故種別搬送人員状況

種別 所属名	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	2,752	3		1	191	26	20	468	3	16	1,866	158
輪島消防署	587	2			46	7	3	98		1	414	16
珠洲消防署	516				35	3	8	87		4	351	28
能登消防署	155				15	1	1	27		1	105	5
穴水消防署	377			1	43	5	3	38	1	3	258	25
門前分署	302				23	4	3	60			198	14
宇出津分署	402				17	2	1	69		6	251	56
内浦分署	218	1			6	1	1	54	2		141	12
町野分署	155				3	1		31		1	117	2
大谷分署	40				3	2		4			31	

6 所属救急隊別・傷病程度別・男女別搬送人員状況

種別 所属名	総 数	傷 病 程 度 別					男 女 別	
		死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	男 性	女 性
総 数	2,752	106	547	1,172	923	4	1,450	1,302
輪島消防署	587	17	122	212	236		314	273
珠洲消防署	516	19	106	225	163	3	274	242
能登消防署	155	9	35	64	47		84	71
穴水消防署	377	10	51	184	132		198	179
門前分署	302	10	63	132	97		158	144
宇出津分署	402	23	82	179	117	1	207	195
内浦分署	218	11	42	98	67		122	96
町野分署	155	3	41	67	44		77	78
大谷分署	40	4	5	11	20		16	24

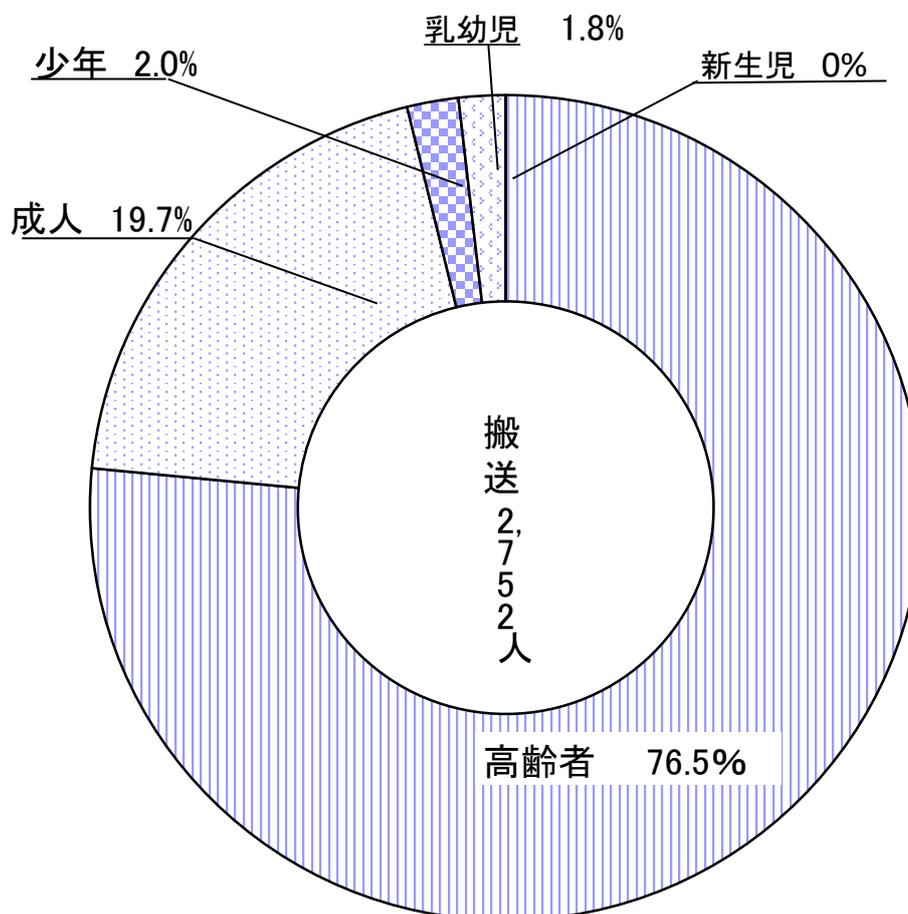
* 死 亡…初診時において死亡が確認されたもの 重 症…傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症…傷病程度が重症又は軽症以外のもの 軽 症…傷病程度が入院加療を必要としないもの

7 年齢区分別搬送人員状況及びグラフ

種別 年齢区分別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	2,752	3		1	191	26	20	468	3	16	1,866	158
新 生 児	0											
乳 幼 児	50				7			11			30	2
少 年	55				13		9	11		1	20	1
成 人	541	1		1	89	13	8	71	3	11	314	30
高 齢 者	2,106	2			82	13	3	375		4	1,502	125

新生児 生後28日未満の者
 少年 満7才以上18才未満の者
 高齢者 満65才以上の者

乳幼児 生後28日以上7才未満の者
 成人 満18才以上65才未満の者





救助統計編

1 平成29年（1月～12月）の救助概要

平成29年における救助出場件数は37件で、前年の46件に比べて9件減少し、月平均3.1件出場したことになります。

事故種別

事故種別では、交通事故が26件（70.2%）と全体の半数以上を占め、前年の31件に比べ5件減少しています。

以下、水難2件、その他9件となっています。

救助人員

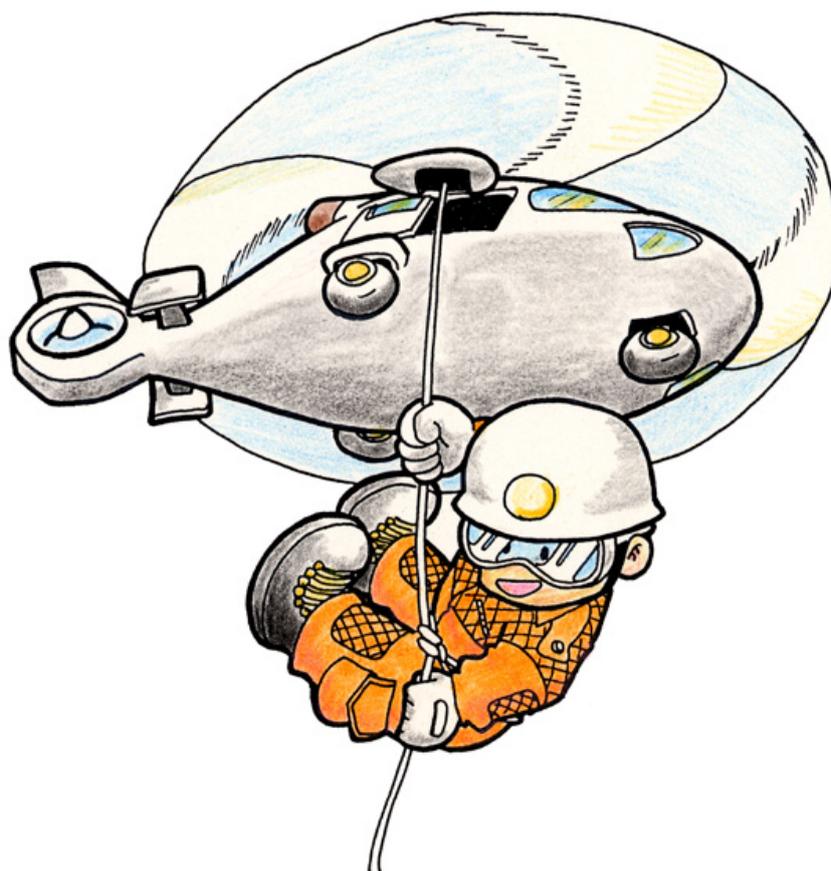
救助人員は20人で、前年の25人に比べ5人減少しています。

事故種別では、交通事故13人、その他7人となっています。



2 前年との救助出場件数等比較

種別	年別	平成29年	平成28年	比較	平成29年	平成28年	比較
		出場件数	出場件数	△……減	救助人員	救助人員	△……減
総数		37	46	△ 9	20	25	△ 5
火災							
交通		26	31	△ 5	13	14	△ 1
水難		2	6	△ 4		5	△ 5
自然災害							
機械			2	△ 2		2	△ 2
建物							
ガス等							
爆発							
その他		9	7	2	7	4	3



3 救助出場状況

種別	区分	出場件数	活動件数	救助人員	救助人員傷病程度別				
					死亡	重症	中等症	軽症	その他
総数		37	18	20	1	3	4	10	2
火災									
交通		26	11	13		2	2	9	
水難		2							
自然災害									
機械									
建物									
ガス等									
爆発									
その他		9	7	7	1	1	2	1	2

4 月別・事故種別出場件数状況

月別	区分	総	火	交	水	自然	機	建	ガ	爆	そ
		数	災	通	難	災害	械	物	ス	発	の
総数		37		26	2						9
1月		1		1							
2月		4		2	1						1
3月		3		1							2
4月		2		1							1
5月		2		1							1
6月		1			1						
7月		2		1							1
8月		8		8							
9月		2		1							1
10月		3		2							1
11月		1		1							
12月		8		7							1